

日本語ボランティア研修 2016～開かれた地域社会をめざして～

第8回 お話を聞く会

「外国人とともに考える防災と災害時支援」
～多文化防災ネットワーク愛知・名古屋（TABO ネット）

講師：葛 冬梅（NPO 東海外国人生活サポートセンター）

講師からのメッセージ

当ネットワークは、今年4月に発生した熊本地震をきっかけに立ち上がった、多国籍な住民による市民ネットワークです（12月5日設立）。約20万人の外国人が暮らす愛知県では、南海トラフ地震に備え、すべての市町村で外国人を含めた災害対策を考えていく必要があります。私たちは言語や文化、国籍の違いに関わらず、誰もが「防災」に関心を持てるよう、また、「災害時には互いに支え合う」ことができるよう、「多文化防災」をキーワードにネットワークを構築していきたいと考えています。日頃から顔の見える関係を築くことは、災害時の「共助」のために重要であるといわれます。多くの団体やコミュニティの方々に当ネットワークに関わっていただき、災害時にも平常時にも、ともに支えあえる地域社会をつくっていきたいと思っています。

日 時：2017年2月11日（土）午後1時30分～午後3時00分

場 所：名古屋国際センター 3階 第2研修室

（名古屋駅より徒歩7分 地下鉄桜通線「国際センター」下車すぐ）

対 象：日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員：50名

参 加 費：東海日本語ネットワーク会員 無料 / 一般 500円

申 込 込 込：不要

質 問 受 付：講師へのご質問は、一ヶ月前までに下記URLからお送りください。
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。<http://tnnjp.com/form01.html>

問い合わせ先：名古屋国際センター交流協力課

TEL 052-581-5689 FAX 052-581-5629




4

《次回予告》 2016年度 お話を聞く会 3月11日（土）13:30-15:00

テーマ：「外国人技能実習生と私たち ～制度とデータと日本語と～」

講 師： 黒羽 千佳子（公財）国際研修協力機構（JITCO）

★「東海日本語ネットワーク（TNN）」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業はTNNが、名古屋市の指定管理を受けているNICとの共催で行っています。★TNNでは、昨年度に続き、名古屋国際センター（NIC）の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2016 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思っております。★8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行います。

 本事業は、名古屋市の指定管理事業です。